

Weekly Report



令和3年7月6日(火)
第2038回例会



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

作者の言葉
我が国は、長い歴史と文化を誇る。その中で、人々の生活が豊かになることを目指して、努力を続けてきた。これからも、人々の生活が豊かになることを目指して、努力を続けていく。それが、私たちの使命である。

◆ 会長／古澤 利夫 ◆ 幹事／山口 篤 ◆ 会報／平岡 勉

● 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
● 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

● 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2038回例会記録 令和3年7月6日(火) 1/48回

本日は2021-22年度の第1例会につき、赤本前年度会長から古澤会長へガベルの引継ぎが行われ、古澤会長より赤本前年度会長、平岡前年度幹事に記念品が贈呈されました。



<点鐘>

古澤会長

<ソング> 君が代 奉仕の理想

<お客様紹介>

古澤会長

第2590地区第3グループガバナー補佐

川崎西RC 越水詞郎様→

「昨日地区の委員会がありました。このようにどんどん新しい年度の活動がスタートしています。地区クラブ管理運営委員会は色々な役割がありますが、その中の一つとしてガバナー補佐の支援をするという仕事があります。本日はその地区クラブ管理運営委員会の棚部さんに同行してもらいました。今年はこの二人で頑張りますのでよろしくお願いします」。

地区クラブ管理運営委員会第3グループ担当

川崎西RC 棚部哲男様→

「越水ガバナー補佐のメッセンジャーとして頑張りたいと思います。越水さんの代理で会議などに参加することがありましたらどうぞよろしくお願いします」。

米山奨学生 シャプカティー君→古澤会長より奨学金が授与されました。



第2039回	7月13日	委員会報告	クラブ・職業奉仕各委員長
第2040回	7月20日	委員会報告	青少年・社会・国際奉仕各委員長
第2041回	7月27日	クラブ協議会	

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<2021-22年度役員紹介>

会長	古澤 利夫
会長エレクト	嶋 元
副会長 クラブ奉仕委員長	親松 裕明
幹事	山口 篤
会計	伊藤 久史
会場監督SAA	阿久澤信人
副幹事	菊池 慶高
職業奉仕委員長	井上 勇
青少年奉仕委員長	北島 克己
社会奉仕委員長	大西千枝子
国際奉仕委員長	玉井 智春
直前会長	赤本 昌広
<入会式>	古澤会長



越水ガバナー補佐より左藤正道新入会員に入会のバッジが渡されました。

左藤正道会員→「以前古澤会長よりお誘い頂きましてこちらの例会に参加させて頂きました。多摩区登戸で保険の代理店を営んでおります左藤と申します。若輩者ですが色々勉強させて頂きます。よろしくお願いします」。

<祝い事>

安藤美恵子委員長

会員誕生	平岡会員、佐々岡会員
配偶者誕生	山木会員の配偶者様
会員入会	結城会員、白井会員、親松会員、伊藤会員、菊池会員、鈴木岳人会員、玉井会員、左藤会員、清家会員、高山会員、安藤美恵子会員

<会長報告>

古澤会長

先に、理事会報告です

- ・地区支払いの件。人頭分担金の支払いの件
- ・麻生青少年交通安全連絡協議会年会費支払いの件
- ・麻生観光協会年会費支払いの件
- ・会長幹事会費支払いの件
- ・ホテルへのお中元の件
- ・オンラインについて。赤本会長年度よりZoomによる参加と直接参加のハイブリッド型で例会を行っています。Zoomでは40分以上の使用は有料となるため他のアプリの使用等の検討について

・8/31(火)、10/5(火)の例会は夜会となります

・2021-22年度他地区被災地支援義援金の件

・皆さんの間にある透明のアクリル板の支払いの件以上、全て承認可決しました。

以下、会長報告です。

1. 2020-21年度国際ロータリー第2590地区、吉田隆男ガバナー・加藤仁昭地区幹事より御礼状着
 2. 2020-21年度インターアクトクラブ活動報告書送付の件
 3. 2021-22年度上期地区資金振込依頼の件
 4. 2021-22年度他地区被災地支援への義援金に協力お願いの件
 5. 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムより第4回オープンミーティング開催の件
- 7/14(水)18:00～19:30 しんゆり交流空間リリオスまたはオンライン(Zoom) 講師:ストーリー (株) 代表取締役 松尾実里様

<幹事報告>

山口幹事

*7月ロータリーレート 1\$=111円

*第3グループ2021-22年度会長・幹事会開催の件

7/14(水) 18:00～ ホテルKSP

*近隣クラブ例会変更・案内

川崎RC、川崎大師RC、横浜あざみRC、横浜東RAC

<ニコニコ委員会>

山崎委員長

第2590地区第3グループガバナー補佐 川崎西RC 越水詞郎様→「本日は新年度スタートに当たり、地区クラブの管理運営委員会第3グループ担当の棚部哲男委員とともに表敬訪問させて頂きました。本年度一年間よろしくお願い致します」。地区クラブ管理運営委員会第3グループ担当 川崎西RC 棚部哲男様より頂きました。当クラブより、古澤会長→「いよいよ新年度が始まりました。1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます」。山口幹事→「越水ガバナー補佐、クラブ管理運営委員会棚部様ようこそいらっしゃいました」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、安藤美恵子会員、福家会員、平岡会員、井上久会員、井上勇会員、石野会員、伊藤会員、鴨志田会員、菊池会員、北島会員、小島会員、小塚会員、中島眞一会員、中島健児会員、中村会員、大西会員、大矢会員、親松会員、佐藤会員、左藤会員、清家会員、関田会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木孝英会員、玉井会員、渡邊会員、結城会員、山崎会員。

<出席委員会>

笠委員

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2038回	48	41	7		85.42%
第2037回	47	43	4	0	91.49%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	36件	44,000円	36件	44,000円
財団	2件	55,000円	2件	55,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	0件	0円	0件	0円

<ロータリー財団委員会>

中島健児委員長

安藤美恵子会員→「入会して早いもので8年がたちました」。結城会員→「入会40年になりました」。

本日のプログラム

<会長方針>

古澤会長



先ほど赤本前会長からガベルを引き受けさせていただきました。大変光栄なことと感じております。川崎百合丘ロータリークラブ44代目の会長ということでございます。山口幹事と頑張りますので一年間よろしくお願い致します。

会長職をお受けするにあたり、勉強会(RLI)とPETSを受講致しました。おそらく今まで会長職をお引き受けになられた方は皆様通る道だと思います。受講して私が感じたことは、ロータリーの神髄は四つのテストにあるということです。私が言うまでもなく皆様ご承知の四つのテスト、真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか。この4つを私なりに解釈すると、一生懸命働き、たくさん儲けて、蓄える、そしてこの蓄えた部分を使い大いに奉仕せよと理解しました。しかしながら納得いかないのが、最後の「奉仕せよ」という言葉です。おそらく英語を日本語に翻訳した時にこのようになったのではないかとと思うのですが、日本語の奉仕は意味合いが違うというように私は考えます。ロータリーの奉仕とは無料やサービスとい

うことではなく、人の役に立つこと、例えば会社の経営でよくいわれる、ヒト、モノ、カネ、これを上手に使い企業を前身させることということではないでしょうか。このへんを考えますと「近江商人が通ったあとは草木も生えない」という言葉があり、商いに貪欲な人達の代名詞のように言われていますが、これも実は調べてみるとこの言葉は鎌倉時代から江戸時代まで全国いたるところで近江商人を褒めたたえる言葉として発生した称賛の言葉でした。

これは我々ロータリアンの先ほどの4つのテストの意味合いと非常に近い感覚ではないかと感じました。ロータリーに入会した時にあまり商売の話はするなということをし言われたことがあったのですが、自分なりに解釈すると商売した方がよいと、そしてそれを使って大いに奉仕するということ考えた方がよいのではと感じました。

話を我が川崎百合丘ロータリーに戻しますと発足は1978年5月10日、創設時のメンバーは24名、初代の会長は伊藤西造さんでした。現在でも当初のメンバー(チャーターメンバー)の大矢会員が元気にご活躍中です。発会式は聖マリアンナ医科大学の講堂で行われました。緑多き大地を背景におおらかな人柄の会員さんにお集まり頂き、川崎百合丘ロータリークラブは魅力的で本当に素晴らしいクラブとなっております。会員数も40名から50名を常に維持し、年齢層は30歳から80歳と幅広く、女性会員比率もロータリーが唱える15%を上回っております。この素晴らしいクラブ構成は諸先輩方の並みならぬご尽力の賜物と改めて感謝申し上げます。現在私の手元に10冊のロースターがあります。このロータリーでの私の歴史ですが、現在は奥様が在籍されております安藤登さんが私が一番最初に入会した時の会長さんでした。安藤登さんには新入りの私に懇切丁寧にご指導頂き今でも忘れることができません。安藤登さんの時の幹事が、今年度私を支えて頂ける山口幹事です。山口幹事どうぞよろしくお願い致します。さて私が持っているロースター11冊目で、図らずも私が会長職をお預かりするとは思ってもやらず、本当に会長職を全うできるかととても不安でございます。しかしながらお受けした以上は何か皆様のお役に立てればよいという反面、昨今のコロナ禍の現状で思うように会長職を進めることは、前赤本、平岡年度を見ても難しいことは明らかです。突然のコロナ禍による会の運営には本当にご苦労があったと思います。そういった中で今年度の運営は一年間のコロナ禍を経

験して知っているが故にどういう運営をしたら皆さんに喜んで頂けるかということで非常にプレッシャーを感じております。その中でもまずやらなければならないことは会員皆様の安全確保です。私は元々警備機器を作っているメーカーの代表です。警備機器ではよく安全安心という言葉が出てきます。安全安心の例会ができるよう最大限心掛けていきたいと思っています。そのために会員のソーシャルディスタンスも確保していきたいと思っています。また外からお招きすることでもどの程度できるかわかりませんので、この川崎百合丘ロータリークラブの会員の皆様に楽しい卓話をして頂くことが一番ではないかと思っています。仕事や業界、個人的な趣味など色々な経験がされている方がたくさんいますので是非とも楽しいお話をお待ちしています。

さて今期のRIの会長シェカール・メータさんが「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と唱えております。これを先ほどの奉仕とは何かということに当てはめると、会員皆様の企業のご発展を願うと皆様の人生が豊かになるということにつながります。また、「ロータリアンが共有するビジョンに導かれ、大きな夢を持ち世界に奉仕して大きなインパクトをもたらす」とも唱えていますが、これはコロナ禍における新しい生活様式、ニューノーマルということになるのではないのでしょうか。シェカール・メータ会長は今期の目標を4つ掲げています。一つ目は会員増強です。120万から130万に会員増強すると唱えています。2番目は女性の力です。先ほど申し上

げたように川崎百合丘ロータリークラブは女性会員数が目標を上回っておりますので、大変女性の力があるのではないかと思います。3つ目は世界国際会議はコロナ禍なので国間の出入りは難しいのではないかと思います。世界会議を開催したいとのことですが、4つ目はロータリー奉仕デーの確保と充実です。4つあるのですが、一番注目すべきは1番の会員増強だと思います。様々な集まりである会、クラブは会員増強が会の存続を大きく左右することは皆さんご承知かと思っています。私も会員増強に一役かきたいと本日より早速左藤さんに入会して頂きこれからは是非頑張ってもらいたいと思っています。会員増強をどのように進めればいいのかと思い悩んでいたところ、先日小塚会員より大変興味深いお話を頂きました。現会員の2世様の推薦加入です。是非この2世様の推薦加入という規定をできたら年内に作り上げこれを会員増強の一つとして推し進めたいと思っています。

どうぞ来年の6月までよろしく願いいたします。それでは長時間に渡りご清聴ありがとうございました。

<乾杯>

越水ガバナー補佐

川崎百合丘ロータリークラブさん、今日新会員も1名増えましてこれから益々発展することと思います。今後の活躍を期待いたしまして乾杯したいと思います。

コロナ禍が続いていますのでノンアルのシャンパンでの乾杯の後、お食事と写真撮影となりました。

<点鐘>

古澤会長

